菊池溪谷ごみ拾い

8月9日(日)

水迫地区環境保全協議会(井上弘一会長)のメンバーと迫水小学校の児童とその保護者など約50人が、菊池溪谷の清掃作業を行いました。観光客に気持ちよく利用してもらおうと始めた取り組みで、小雨の中、参加者は遊歩道に落ちているごみを拾って回りました。

井上会長は「地元として、気持ちよく溪谷を利用してほしい。これからも続けていきたい」と話されました。

小雨の中、ごみを拾う参加者たち

養生市場出荷者協議会が清掃ボランティア

8月5日(水)

養生市場出荷者協議会(堀内京子会長)では、地域貢献の一環として年2回の清掃活動を実施しています。今回は生産者と(有)有朋の里泗水の従業員の総勢107名が、泗水映画祭り・しずい孔子公園夏祭りの会場となる孔子公園を中心に、ゴミ拾い、草取りを行いました。ダンプトラック1台分も草やゴミが集まり、作業後は見違えるほど綺麗になり、気持ちよく来園者を迎えることができました。生産者の皆さん、暑い中ありがとうございました。

猛暑の中で作業する生産者の人たち

第15回子ども囲碁・将棋大会

8月3日(月)

第15回子ども囲碁・将棋大会が、旭志公民館で行われ、市内の小・中学生14人が参加しました。成績は次のとおりです。(敬称略)

囲碁の部 優勝 南家諒太(泗水中3年)、**2位** 南家 航(泗水東小6年)

将棋(小学生の部) 優勝 宮本 燎(泗水小6年)、**2位** 山下龍輔(河原小3年)

(中学生の部) 優勝 南家諒太(泗水中3年)、**2位** 小山智也(泗水中3年)

真剣勝負の子どもたち

さをり体験教室

7月24日(金)

交流サロンひまわりで、NPO法人菊池ひまわりの会がさをり体験教室を開催しました。

「さをり」とは、縦糸と横糸を交互に織り込んで一枚の布を作るもので、形や図柄など決まったものではなく、織る人の自由な発想によってさまざまな表現ができ、全国の福祉施設などでも取り組まれています。

参加者は「初めてですが、うまくできました」「楽しくて、はまりそう」など自分の作品を手に話していました。

さをり体験する参加者

第2回旭志夏祭りin四季の里開催

8月22日(土)

第2回旭志夏祭りが、四季の里旭志で開催され、たくさんの家族連れなどで賑わいました。

今年は「旭志スター誕生」と題した各種団体の出し物、「ふれあいコンサート」、「野外映画祭」の三部構成で行われました。

スター誕生ではこの日のために手作りした衣装でのフラダンスや大正琴、旭志音頭などが披露されました。また子どもたちも、マーチングやよさこいソーラン踊りなどを発表し、大人たちに負けじと祭りを盛り上げてくれました。

川辺保育園のマーチング

第1回熊本県女性消防操法大会に出場

8月23日(日)

熊本県女性消防操法大会が、城南町の火の君総合文化センターであり、県内12チームが技を競い合いました。菊池市からも女性消防隊が出場しました。結果は7位でしたが、選手は6月から厳しい訓練に取り組み、その成果を十分発揮した素晴らしい操法を披露しました。出場選手は次のとおりです。

指揮者 北里桂子、**1番員** 山本早和子、**2番員** 清水春香、**3番員** 中野宏美、**4番員** 西口歌織、**補助員** 山口由香里、土屋 望

競技をする菊池市女性消防隊

戦没者への献花代寄付

8月15日(土)に行われた菊池市戦没者追悼式に際し、菊池市隈府に住む田村幸治さんから、献花代として金一封をいただきました。

田村さんは、先の大戦で自身も従軍した経験を持ち、復員後、菊池村役場に勤務、その後警察予備隊を経て自衛隊に入隊、昭和52年に退官されています。先の大戦で亡くなられた友人や知人を始め多くの人々に対する鎮魂と深い追悼の念から今回の寄付をされました。

後日、福村市長から田村さん対し感謝状が贈呈されました。寄付、ありがとうございました。

感謝状を手にする田村さん

菊池市特別支援教育講演会

8月4日(火)

菊池市特別支援教育連携協議会主催の講演会が七城公民館で行われ、菊池市内小・中学校、保育園・幼稚園の教職員や保護者など多数参加しました。

講演会では、県発達障害者支援センター「わっふる」相談員の木佐貴奈々先生が「発達障害の特性と支援」と題して、特別な支援を必要とする児童などについて「様子観察を行い、子どもの視点に立ってケースごとに検討していくことが必要である。違いを認め、分かり合い、その子に合った伝え方をして育てていくことが大切である」などと話されました。

講演会の様子